

実施結果の公表について

令和 8 年 8 月 25 日
与謝野町役場総務課
財産活用・契約室

1 名称

旧与謝小学校利活用に係るサウンディング型市場調査

2 目的

旧与謝小学校（与謝野町字滝 468 番地）は、昨年度に使用事業者を民間提案制度により募集しましたが、優先交渉権者の選定には至りませんでした。

当該施設は、地域のシンボル施設であったことを踏まえ、引き続き地域活性化につながる有効活用について検討することとし、民間事業者にとってより参入しやすい公募条件を検討するためサウンディング型市場調査を実施しました。

3 実施スケジュール

実施方針の公表	令和 8 年 6 月 22 日（月）
現地見学期限	令和 8 年 7 月 24 日（金）午後 5 時まで
サウンディング参加申込期限	令和 8 年 7 月 24 日（金）午後 5 時まで
サウンディングの実施	令和 8 年 8 月 7 日（金）

4 参加企業

1 事業者

5 対話の概要

項目	提案
1 実施する事業の内容、整備する施設の内容等に関する提案	(1) 事業内容 ・ 賃借により他事業者と連携した事業の実施 (2) 整備する施設 ・ 想定なし (3) 事業期間 ・ 10 年以上（※改修費の投資額により長期となることには寛容な対応を望む） (4) 事業実施の条件 ・ 利活用事業者と与謝野町で責任の範囲が明確であること

項目	提案
2 初期投資に係る資金計画と必要な町からの支援	(1) 初期投資 ・現時点では不明 (2) 与謝野町からの支援 ・施設の劣化状況及び修繕履歴の事前開示 ・活用可能な支援制度の情報提供 ・改修期間中の貸付料免除
3 利活用スケジュール	(1) 事業実施の検討期間 ・4～6 カ月 ※民間事業者のタイミングで応募できるので随時募集とすることはよい (2) 事業実施決定から事業実施までの必要期間 ・改修規模により相違
4 利活用範囲	(1) 利活用範囲 ・現時点で特定不可 ・一部利活用も可能とすべき (2) 維持管理範囲と町の経費削減につながる提案 ・各種点検、清掃、警備、植栽管理を一体で実施可能 ・一体実施により重複を抑え経費を削減可能
5 町その他の機関との連携について	・地域団体、事業者と連携し、イベント等を行うことが必要
6 地域との連携又は配慮	(1) 地域との連携 ・地域の企画運営を支援する ・維持管理について可能な範囲で地域の事業者へ発注する (2) 地域への配慮 ・避難所・避難地としての機能、地域のシンボルとしての価値を損なわないよう配慮
7 事業実施による効果	・施設の適正管理と価値の維持 ・情報発信等による施設利用の促進 ・地域団体、事業者との連携による地域経済への波及
8 その他	(1) 事業実施に際して不足する情報 ・建物・設備の劣化状況、不具合、法令適合性及び修繕履歴 (2) 事業実施にあたっての課題 ・施設が大きく運営体制を具体化しにくい ・民間収入のみで初期整備費及び維持管理費負担は困難 ・既存建物の状態が不明確で参画判断が難しい

	(3) 課題解消のための町からの支援 ・貸付料減免 ・初期投資の建物基幹部分の改修を町が実施することの検討 ・上限を設けてもよいので修繕費を町が負担することの検討 ・事業終了後の原状回復の合理化 ・建物の劣化状況、不具合、法令適合性及び修繕履歴の事前開示
--	--